

④生活道路や歩道整備を促進させ

全ての駅にエレベーターを設置させます。

昨年の2月に、松が丘のバス通りで小学校1年生の男児が、路線バスに轢かれて死亡するという痛ましい事故が発生しました。

この区間は今年から5年計画で整備されることになりましたが、市内には歩道もなく、危険な生活道路、通学道路がいっぱいです。

これらの道路の整備、駅前放置自転車の撤去、段差の解消など子供から高齢者まで安全に歩ける街をつくります。

また、北習志野駅、高根木戸駅など全ての駅にエスカレーターが設置されるよう取り組んでいきます。



⑤高層マンション建設を規制する「絶対高さ制限」

を導入し住環境・自然環境を守ります。



ここ数年、市内各地でマンション建設に伴う住民紛争が多発しています。低層住宅地に突然、高層マンションが建設され、住環境や自然環境が破壊されています。市の強力な行政指導を求めると共に、紛争を未然に防止するために、住宅地における「絶対高さ制限」を導入することを強く求めてきました。私の再三の質問に、市はようやく重い腰を上げ、今年度中にその方針を策定することを本会議で明らかにしました。1日も早く「絶対高さ制限」が導入されるよう頑張ります。

⑥憲法九条を守り、憲法の理念を

市政と暮らしに活かします。

今、憲法9条を変え、再び日本が戦争のできる国にしようとする動きが強くなっています。戦後60年以上日本が戦争をせず、戦争に巻き込まれなかったのは、憲法9条があったからです。また、憲法の国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の理念は、国民の中に定着しています。この憲法の理念を市政と暮らしに活かしていきます。

地域経済と

商店会の活性化

中小企業への公的融資制度の拡充、市内業者への優先発注、船橋市商業振興基本構想を策定し、地域経済と地元商店会の活性化を図ります。

利権政治の追放と

財源の確保

公共事業の見直し、入札制度の抜本的改善、政治倫理条例の制定などにより利権政治を追放するとともに、高金利の市債の借り換えや税金の無駄使いをなくすことによって財源を確保し、福祉や教育の充実に充てます。

議員資格が問われる

政務調査費の不正使用

品川区では、自民党区議団が目黒区では公明党区議団が、政務調査費の使い道が不適切であったことが明らかになり、目黒区では公明党区議6人全員が辞職しました。

政務調査費は、議員の調査・報告活動に充てるため、議員報酬とは別に支給されているものです。品川区の自民党区議団は、スナックなどでの飲食代に充てたり、書店で白紙の領収書を貰い自分で金額を書きました。目黒区の公明党議員団の場合は、私有車の車検代やカーナビの購入費に充てたり、タクシーの領収書を偽造したりしていました。

これらの議員は、自治体の予算など公金の使い方を監視する立場にいる資格はあるのかと、疑問の声が上がっています。